

=====

STBJ ニュースレター (NO. 3)

=====

平素より、ストップ結核パートナーシップ日本にご理解、ご協力頂きまして有難うございます。
皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜びいたします。
STBJでは、個人会員の皆様とのコミュニケーションを活発にしていきたいと考えております。
メールアドレスをお持ちの皆様に対しまして、STBJの活動をニュースレターとしてご紹介させて頂いております。お目を通して頂けましたら幸いです。

■□■□■□■□■□■□■□

2010年11月～2011年2月

STBJ 活動報告

■□■□■□■□■□■□■□

【2011年2月】

平成23年度結核対策特別促進事業費

8月当初案では、前年と比べ補助率1/2でしたが、従来通りの10/10となりました。

これは、結核対策特別促進事業費が、8月当初案で、403百万円から253百万円へ減額された事に対するの要望書を細川厚生労働大臣、阿曾沼事務次官、外山健康局長、他へ提出し、11月に、森代表理事、田中代表理事、白須代表理事が阿曾沼事務次官を訪問し、要望を説明した事に対して、厚労省が答えて下さり実現しました。

(¥MM)

	H23度 (12月案)	H23度 (8月案)	H22度 (当初予算案)
結核医療費	3,289	3,289	3,537
結核対策特別促進事業費	303	253	403
結核研究所補助	457	473	473
その他	600	600	602
結核関連予算案 合計	4,649	4,615	5,015

資料：H23年度結核感染症課予算（案）の概略

【2011年1月15日】

国際シンポジウム ～世界から関西の結核を考える～

国際的な結核対策のパートナーシップ戦略から、
関西地区のこれからの結核対策のあり方を考える。

主催：STBJ、関西大学社会安全学部

協賛：日本リザルツ 後援：外務省、厚労省、大阪府、大阪市、
財団法人大阪公衆衛生協会、結核予防会大阪府支部、STB関西

300名近くの方にご参加頂きました。

ご協力を頂きました皆様、ありがとうございました。

【2010年12月27日】

日経新聞15段 朝刊 記事広告掲載

「進歩した関節リウマチ治療を結核でストップさせない」
～まずは事前の対策。次いで早期発見と専門家の対応～

リウマチ財団との共同企画です。

近年、関節リウマチの治療は進歩しました。

その最大の理由は、関節破壊の進行を抑制できる
新しい治療薬が登場したことです。

しかしその治療薬を投与することによって、
結核を発症する危険性があります。

今回の記事広告は、

生物学的製薬投与治療と結核の理解を促進し、
事前の対策と早期発見を促すことを
目的としています。

<http://www.stoptb.jp/rmtbNikkei.pdf>

【2010年12月24日】

第5回STBJ理事会・総会開催

皆様のご協力をもちまして、
無事開催することができました。
有難うございました。

理事会（理事合計 28人）

出席 合計 14名

総会（会員合計 920人）

出席 合計 19 名

委任状 853 名

<議事>

- ・ H22 年度 事業報告 <http://www.stoptb.jp/jigyohoukoku2010.pdf>
- ・ H23 年度 事業計画 <http://www.stoptb.jp/jigyo2011.pdf>
- ・ 人事 <http://www.stoptb.jp/yakuinmeibo2011.pdf>

新理事 梅村聡（議連）、藤木武義（JATA 事業部長）
常任理事 ウィリアム・ビショップ（BD）、藤木武義（JATA 事業部長）
諮問委員 保坂シゲリ（日本医師会常任理事）（交渉中）
監事 真栄城守和（患者同盟）
理事退任 稲葉雅紀、バイロン・シーゲル、広中和歌子、丸瀬和美、

<特別講演>

「結核に関する特定感染症予防指針」の改正について

厚労省 結核感染症課 神ノ田昌博室長

<http://www.stoptb.jp/kouen1224.pdf>

【2010 年 11 月 29 日】

結核対策特別促進事業費についての要望書

403 百万円から 253 百万円へ予算額が減額された事に対しての要望書を
細川厚生労働大臣、阿曾沼事務次官、外山健康局長他へ提出。

【2010 年 11 月 13 日】

2010 年ベルリン・ユニオン大会（IUATLD）

英国結核議連事務局主催の「結核と議員」会合において、
ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟 梅村聡会長は
国境とセクターを超えたネットワークをより強力なものとし、
共に結核のない世界をつくるため、
STB 推進議員連盟はともに闘う旨のメッセージを送りました。
日本リザルツが AP PG に届けて下さいました。

【2010 年 11 月 9 日】

アクションプランフォローアップ会合

外務省、厚労省、JICA、結核予防会、STBJ から報告
特別テーマ「世界基金と協力強化」

【2010年 11月】

「結核対策の最新技術」記事となる

9/8 記者発表を受けて、

共同通信が栄研化科学株式会社、森代表理事を取材、記事を配信。

- ・ 下野新聞 11/12
- ・ 大分合同新聞 11/13

<http://www.stoptb.jp/KyodoNews.pdf>

-----***☆-----**-----*-----***☆☆--*☆-----**☆

※このニュースレターの配信を希望されない方は
下記メールアドレスまでお知らせくださいませ。

kaiin@stoptb.jp

(担当 宮本)

-----***☆-----**-----*-----***☆☆--*☆-----**☆